

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	重度化している利用者様の対応に追われ、軽度の利用者様に時間をかけてあげられていないので、軽度の利用者様が重度化する危険がある。	利用者様の介護のポイントを見直して、軽度の方にお楽しみや体を動かす時間を提供する。	外のベンチでお茶をしたり、中で体操をしたりする。	2ヶ月
2	18	認知症高齢者の介護について今一度振り返ってみて本来のグループホームの有り方と介護のやり方を学んでほしい。	重度軽度にかかわらず、その方ができることを見つけてそれができたら一緒に喜んであげ、生きがいを持っていただく。	家事の中でできることを見つけ、褒める、ありがとうを言う。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。